



2025年9月25日
イオン株式会社
イオンリテール株式会社
イオントップバリュ株式会社

“人に、地球に、しあわせな未来”をお届けするトップバリュの花 国内プライベートブランド初！ レインフォレスト・アライアンス認証農園で栽培された コロンビア産カーネーションを発売

イオンは10月3日より※¹、「イオン」「イオンスタイル」など約230店舗※²にて、レインフォレスト・アライアンス認証農園栽培のトップバリュ コロンビア産カーネーションを数量限定で発売します。なお、レインフォレスト・アライアンス認証の農園で栽培した花の取扱いは、国内プライベートブランド（以下、PB）としては初めてとなります。



近年、切り花や鉢もの、苗もの、盆栽などの観賞用植物（花卉）の世界的な需要が高まり、生産量も増加傾向にあります※³。一方で、花卉産業は森林や生物多様性への影響、生産者の労働環境など、環境・社会面への配慮が求められています。

イオンはこうした課題を踏まえ、本年5月にトップバリュから“人に、地球に、しあわせな未来”をお届けするというコンセプトの花を発売しました。今回さらに、国内PBとしては初めて、レインフォレスト・アライアンス認証を取得した農園で栽培されたコロンビア産カーネーションを、数量限定で発売します。

レインフォレスト・アライアンス認証は、森林・気候・人権・生計の4分野における保護と改善に取り組む第三者認証です。イオンは、この認証を受けた原材料を使用した商品を通じてお客さまに環境や社会に配慮したお買物の選択肢をご提案します。

カーネーションは、日本では母の日がある5月に需要がピークを迎えますが、世界的には華やかな色合いと切り花としての日持ちの良さから、一年を通じて高い人気を誇ります。本商品の生産地であるコロンビアは南米の北西部に位置し、熱帯雨林やアンデス山脈など豊かな自然環境と多様な地形に恵まれています。昼夜で寒暖差がある気候条件を活かした高品質なカーネーションを安定的に生産でき、日本で流通しているカーネーションの約4割がコロンビア産です※⁴。その主力産地の花でレインフォレスト・アライアンス認証を取得した農園で栽培された商品を国内PBとして初めて発売することで、市場全体の環境・社会配慮を一段と推進します。

イオンはこれからも、環境や社会にやさしい商品やサービスの提供を通じて、お客さまの日々の暮らしが豊かな未来につながる選択肢をご提案してまいります。

【販売概要】

商 品 名：＜レインフォレスト・アライアンス認証農園栽培＞
トップバリュ コロンビア産カーネーション

発 売 日：2025年10月3日※¹（数量限定）

販売店舗：「イオン」「イオンスタイル」など、約230店舗※²

品 目 数：1品目。レッド系、ピンク系、オレンジ系、パープル系、イエロー系
などを取り揃えます※⁵。

価 格：本体398円（税込437.80円※⁶）

規 格：1束

W E B：https://www.topvalu.net/topvalu-flower/
（2025年10月3日 午前10時更新予定）

特 長：南米コロンビアの農園は昼夜の寒暖差が大きい地域にあり、
その気候がカーネーションの色と生育に良い影響を与えます。今回商品化したのは、
1本の茎が枝分かれし、小ぶりでかわいらしい花をいくつも咲かせる“スプレータイプ”
のカーネーションです。レインフォレスト・アライアンス認証を取得した農園で栽培
した花の取り扱いには、国内プライベートブランドとしては初めてです。



画像（一例）※⁵

				
レッド系	ピンク系	オレンジ系	パープル系	イエロー系

コロンビア 生産農園の様子



※¹：店舗によって発売日が異なる場合があります。

※²：店舗により品揃えが異なる場合、また取り扱いがない場合があります。

※³：MAXIMIZE MARKET RESEARCH PVT. LTD.

<https://www.maximizemarketresearch.com/market-report/global-floriculture-market/23982/>

※⁴：農林水産省「花き」の現状について

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/attach/pdf/index-113.pdf>

※⁵：生鮮品のため色にばらつきや変更がある場合があります。

※⁶：単品で購入の場合、税込価格は小数点以下が切り捨てになります。

以上

ご参考

【トップバリュの花の特長】

◆“人に、地球に、しあわせな未来”をお届けする花を展開

「人と地球とハーモニー」を掲げるトップバリュの使命として、人にも環境にもやさしい花をお届けすることを目指しています。その一環として国際基準の第三者認証を取得した農園産の花を使用した商品の展開にも取り組んでいます。

◆花の生育に適した産地を選定

鮮やかで品質のよい花が育つ気候を持つ生産国・産地を選定するとともに、グローバル基準の第三者認証を取得する花については、花の状態はもちろん、品質や流通について厳格に管理できる農園から調達しました。

◆環境に配慮したスリーブ（販売用カバー）を使用

バイオマスプラスチックを原料の一部として10%使用した専用のスリーブに包装し販売します。スリーブには、トップバリュが独自に定める「トップバリュ環境配慮（3R）マーク」を表示しています。また、印刷にはバイオマス由来の成分を含むインキを使用しています。スリーブに貼付する商品名シールは、はがしやすく廃棄の際に分別しやすい仕様です。本年10月以降順次、通年販売予定の商品については、フィルムにリサイクル原料を90%使用したスリーブへ切り替える計画です。

◆コールドサプライチェーンを活用し生産地から販売店舗まで配送

生産地で箱詰めした花を短時間で冷却することにより、花の呼吸による老化を抑制した状態で輸送。販売店舗に到着するまでの温度変化による劣化を低減します。



【レインフォレスト・アライアンス認証に関するトップバリュの取り組み】

イオンのプライベートブランド「トップバリュ」では、2024年に初めて、森林・気候・人権・生計の4分野の保護と改善に取り組むレインフォレスト・アライアンス認証農園で栽培した原料を使用した「トップバリュベストプライス 紅茶 スリランカ産ディンブラ茶葉100%使用」（ティーバッグ50袋入り）を発売しました。2025年9月現在、缶入りのコーヒーなど4品目でレインフォレスト・アライアンス認証原料を使用しています。



<レインフォレスト・アライアンス認証について>

(トップバリュWEBサイト) <https://www.topvalu.net/sustainable/rainforest/>

(レインフォレスト・アライアンス認証公式サイト) ra.org/ja

LET'S LEARN TOGETHER

そもそもレインフォレスト・アライアンス認証とは



① 森林

② 気候

③ 人権

④ 生計

4つの分野の保護と改善に取り組んでいる第三者認証です。



① 森林

農地を広げるために森を切り開くことを控え、森を守りながら、植林によって緑を取り戻す取り組みを進めています。



② 気候

土地や環境を大切にしながら、干ばつや大雨などの気候変動の影響にも対応できる農業の工夫や知恵を広めています。



③ 人権

農場で働く人たちの権利や安全を守り、無理やり働かせたり、ひどい環境やひどく安い賃金で働いたり、子どもが働いたり、性別で差別したり、元々住んでいる人たちの土地を無理やり奪わないことをルール化しています。
現地の専門家や団体と協力しています。



④ 生計

小さな農家や地域の人々が安定した収入を得て、農業と自然を守りながら暮らせるよう支えています。